

H29年 6月6日 第5区座談会(要旨) 参加者25名

番号	担当課	意見・質問・要望等	町の考え方	その後の状況
1	町長	■かなり前に、めがね橋から中のほうに行く清流園へ行く所に道路ができると聞いたことがあります、どうなっているのかお伺いしたい。	■質問の道路橋新設については考えておりません。	
2	農業振興課長	■長田の猟友会長をしております。長田地区で猪の被害があちこちであり、罠を仕掛けてくれと依頼がありますが、長田の猟友会は箱わなを持っていません。たくさんあることはありますが、個人の物なので融通が利きません。猪対策のための箱わなを買ってもらえないでしょうか。	■罠が個人のものだということは聞いておりました。有害鳥獣協議会で協議させていただき、現在予算もございませんので、国・県とも確認を取りながら、来年に向けて確保して行きたいと思っております。	H29.7.31に三股町有害鳥獣対策協議会を開催し、地区座談会での意見等を報告。次年度に向けて固定罠の購入、整備を図る必要性を確認した。(国・県事業の確認をするが、該当事業なし。)
3	総務課長	■長田地区はご存知の通り災害危険区域をたくさん抱えております。5地区分館・仮屋公民館・長田小学校体育館が避難場所に設定されていますが、いずれも災害危険区域に入っています。特に5地区分館は危険性が高いということで、隣の保育園が小学校の敷地内に移転しました。あの形で新しい公民館を早急に作っていただきたい。非常にお金がかかる問題ですが、長い目で見たときに安定的な避難場所を検討していただきたい。	■長田地区の避難場所については、以前は長田小体育館と長田児童館としていました。今は長田小体育館と轟木地区の集落センターを指定しております。台風や大雨の際に長田小は遠いので、昨年より大野の館長さんをお願いして大野も開けてもらっています。長田小は校舎の方は危険区域にかかっているが、体育館はかかっていないので安心していただきたい。今、5地区分館は避難所としては指定していません。	防災会議を開催し変更。 1次避難所 大野集落センター 轟木集落センター 2次避難所 長田小体育館
4	都市整備課長	■長田峡が整備されて、観光客が増えています。できればもっと観光地としてPRして欲しい。しかし、轟木橋のガードレールが老朽化に伴いサビがひどく見苦しいので、早急に対応していただきたい。	■石橋のガードレールの話は、去年から館長より伺っていました。長田峡を整備するときに一緒に整備できないか検討したが、長田峡の整備がメインになってしまいあちらの方ではできませんでした。また今後検討していきたいと思っております。	
5	教育課長	■小規模特認校がスタートしたが、スクールバスの待ち時間等、現在なにか問題はないのかお伺いしたい。	■小規模特認校の問題についてですが、今のところ大きな問題はありません。先ほどありましたスクールバスの待ち時間の質問ですが、学校が終わった後に子どもたちは放課後児童クラブ等に行き、放課後児童クラブの時間に合わせてスクールバスが運行しているので待ち時間はありません。また、親の心配についてですが、(早い人で)早朝7時前に家を出ることがなくなり、バスに乗ってしまえば学校までバスが運行するので、通学の心配はないです。	
6	町長	■5地区分館についてですが、防災上の観点と将来の過疎対策活動の拠点の位置づけとして、ぜひ建替えを検討していただきたい。	■町内にたくさんある公共施設を、どのように長寿命化するか公共施設等総合管理計画つくりました。このままでは多すぎるので、5地区分館の位置づけをどうするかも含めて今後は個別計画を作り検討させていただきます。	
7	町長	■館長からもありましたが、地域の観光に力を入れてほしい。轟木から梶山まである水路がすばらしいので観光地にしてほしい。それと、三股に道の駅を作してほしい。	■(石寺の所)石寺水路は土地改良区の管轄なので、協議が必要です。道の駅については、非常に難しいところですが、こういうお話があるということは常に念頭に入れておきます。	